

三豊市文書館だより

七

宝

Vol.10

発行 三豊市文書館

平成 26(2014)年 3月 31日



上高瀬駅(現、高瀬駅) 昭和 30(1955)年代

目次

普及事業・・・・・・・・・・ 2

春期企画展

対外事業・・・・・・・・・・ 2

第 10 回四国ミュージアム

研究会 報告

文書の移管・整理・公開・・・・ 3

My Select ー資料整理の現場からー 4

表紙の写真・・・・・・・・・・ 4

文書館日誌・・・・・・・・・・ 4

普及事業

◎ 春期企画展

「三豊思い出写真帳 vol.3 ～ 人が動く(三豊の交通)～」開催中

3月3日(月)から4月28日(月)まで開催しています。

三豊市内の JR 各駅の本造時代の様子や乗合自動車から国鉄・琴参バスの時代までのバスを中心に、三豊市内の交通を紹介しています。また、昨年 12 月におこなわれた予讃線の多度津～観音寺間の開通 100 周年記念イベントの様子なども紹介しています。



展示資料紹介

・高瀬大坊駅駅名標示板

昭和 62(1987)年頃

昭和 62(1987)年にそれまでの国鉄(日本国有鉄道)が分割民営化をおこない、JR 四国(四国旅客鉄道)が誕生する。JR 各社にはコーポレートカラーがある。JR 四国のコーポレートカラーはライトブルーで、JR 四国各駅の駅名標示板もライトブルーを付したものに付け替えられた。

写真は国鉄時代の駅名標示版。高瀬大坊駅は平成 6(1994)年に「みの」駅に改名した。

対外事業

◎ 第 10 回四国ミュージアム研究会『小規模館を育てる眼差し』 報告



(写真提供：今治市村上水軍博物館)

平成 26(2014)年 2 月 16 日(日)に、今治市河野美術館において『小規模館を育てる眼差し』というテーマで第 10 回四国ミュージアム研究会が開催されました。この研究会は基本的には博物館施設を中心とした研究会なのですが、三豊市文書館に事例報告の依頼がありましたので、三豊市文書館も参加し、文書館の基本的な業務の概要と文書館が開催している普及事業や地域連携事業について事例報告をおこないました。

四国各県から 70 人以上の参加者があり、地域との連携・協力を中心に、熱心な議論がおこなわれました。

文書の移管・整理・公開

◎ 平成 25 年度の文書の移管・整理・公開状況

○三豊市文書ファイル

平成 25 年 4 月より本庁 5 階書庫にて、平成 24 年度で保存期限が満了となった平成 19 年度作成 5 年保存文書・平成 21 年度作成 3 年保存文書の評価選別作業をおこないました。その作業の終了後、6 月からは本庁・教育委員会の各課をまわり、平成 23 年度作成 1 年保存文書の評価選別作業をおこないました。8 月からは保育所・幼稚園等をまわり、保存期限満了文書の評価選別作業をおこないました。その作業の結果、文書館に移管された文書は「平成 25 年度 三豊市文書ファイル 移管状況」のとおりです。

○旧町有期限文書

平成 24 年 7 月からは各庁舎に保存されている旧町の有期限文書の評価選別作業をおこない、重要なものは文書館に移管し、それ以外のものは廃棄しました。高瀬町、三野町、豊中町、詫間町、仁尾町については、平成 23 年度までに保存期限が満了となる文書の評価選別作業が昨年度中に終了してしまっていたので、今年度は平成 24 年度保存期限満了文書の評価選別作業をおこないました。財田町については、昨年度末から継続作業として、4 月中に平成 23 年度までの保存期限満了文書の評価選別作業をすませ、11～12 月に平成 24 年度保存期限満了文書の評価選別作業をおこないました。山本町についてはこれまで評価選別作業が未着手でしたので、今年度に平成 24 年度までに保存期限が満了となった文書の評価選別作業をおこないました。この作業は 1～3 月におこないましたので、現在、移管した文書の整理をおこなっています。

平成 25 年度の移管状況は「旧町有期限文書 移管状況」のとおりです。

○寄贈資料

「平成 25 年度 寄贈資料一覧」のとおり、2 件の資料を寄贈いただきました。

○目録公開資料

少しでも閲覧していただける資料を増やすため、整理が終了した資料の目録の公開を始めました。平成 25 年度は寄贈いただいた資料のうち、「平成 25 年度 目録公開資料一覧」のとおり、2 件の目録を公開しました。

平成25年度 三豊市文書ファイル 移管状況

分 類	点数
平成19年度作成 5年保存文書	1273点
平成21年度作成 3年保存文書	598点
平成23年度作成 1年保存文書	98点
その他の文書	317点

旧町有期限文書 移管状況

分 類	評価選別	点数
旧高瀬町保存期限満了文書	終了	750点
旧山本町保存期限満了文書	終了	整理中
旧三野町保存期限満了文書	終了	55点
旧豊中町保存期限満了文書	終了	38点
旧詫間町保存期限満了文書	終了	77点
旧仁尾町保存期限満了文書	終了	89点
旧財田町保存期限満了文書	終了	2584点
その他の文書		93点

平成25年度 寄贈資料一覧

寄贈資料名	点数
財田町財田中大西茂家旧蔵書籍	66冊
曾根自動車商会関係資料	4点

平成25年度 目録公開資料一覧

目録公開資料名	点数
愛媛県下讃岐国三野郡比地村絵図	30点
財田町財田中大西茂家旧蔵書籍	66冊

上高瀬小学校の校舎(その2)



上高瀬小学校が現在の校舎となる昭和 57(1982)年まではどんな校舎であったのか、資料と共に昭和 35(1960)年頃実際そこで過ごしていた人物からお話を伺いました。

現在は赤レンガ風の校舎と白い校舎の構成ですが、昭和 35 年頃は壁面が板張りの総 2 階の校舎が平行して 2 棟あり、玄関側の校舎に上級生や図書室、向い側には屋根のある通路と共に中庭をはさんで木造の体育館(講堂)と松の木が数本植わっていたそうで、細かな点は違えど現在の校舎や各教室の配置とほぼ同じように見受けられました。

そしてその玄関側校舎の中央部通路には全校生徒への周知事項などが掲示されている展示棚や黒板があり、通路を抜けると給食室、更に先の階段をのぼると奥の校舎に通じ下級生の教室が並んでいたそうです。

また奥の校舎からは下の運動場(現在の忠魂社のある場所)が見渡せ、そこには昭和 30 年代中頃に 25m プールができたそうですが、私がいた時代には確か畑になって野菜等を育てていました。ヘチマが懐かしい。「サラダでげんき」、覚えています。

また校舎だけでなくすぐ近くの溜池が昔はかなり広く、現在の上運動場(プール脇向って右坂道上の運動場、現在三豊市総合体育館が建っている場所に昔は上運動場がありました)のみならず運動場も埋め立てて出来たものなのだと今更知りました。

さらにもう少し御年配の方にお話をお聞きしたら、また違った学校風景が出てくるのでしょうか。

このように過去と現在を比べてみるのもまた 1 つの楽しみではないでしょうか。

(臨時職員 白井 孝子)

イラスト：臨時職員 白井 孝子

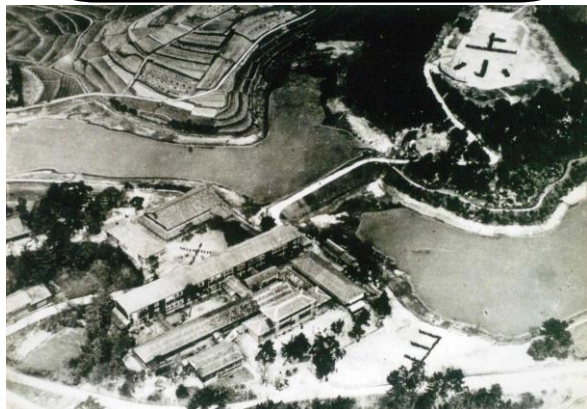
表紙の写真 — 秋期企画展より —

上高瀬駅 (現、高瀬駅) 昭和 30 (1955) 年代

大正 2 (1913) 年に讃岐鉄道の多度津～観音寺間が開通すると同時に、上高瀬駅も開業する。昭和 34 (1959) 年に駅舎が鉄筋コンクリートに改造され、駅名も高瀬駅に改名された。当時では、県下でも鉄筋コンクリートの駅舎は珍しかったという。

文書館日誌 (11 月 1 日～3 月 31 日)

- 12. 19 大見小学校文書の搬入
- 1. 21 三重県四日市市視察
- 1. 29 豊中町コミュニティセンター
文書の搬入
- 1. 30 曾根自動車商会関係資料の寄贈受入
- 2. 16 四国ミュージアム研究会、事例報告
- 2. 19 たくまシーマックス文書の搬入
- 2. 28 JR 四国より資料受入、搬入
- 3. 3 春期企画展(～4. 28)
- 3. 17 旧豊中町保存期限満了文書の廃棄
- 3. 19 旧高瀬町・旧山本町・旧三野町・
旧詫間町・旧仁尾町・旧財田町
保存期限満了文書の廃棄
- 3. 29 特別開館・文書館講演会



上高瀬小学校(昭和 40・1965 年頃)

三豊市文書館だより「七宝」vol. 10
発行 平成 26 (2014) 年 3 月 31 日

編集発行 三豊市文書館

〒768-0103

香川県三豊市山本町財田西 375 番地

TEL 0875-63-1010

FAX 0875-63-1006

